

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2022年6月22日

静岡県知事 川勝 平太 殿

提出者

住 所 名古屋市東区葵3丁目19番7号

氏 名 矢作建設工業株式会社  
代表取締役社長 高柳 充広

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 052-935-2382

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	矢作建設工業株式会社
事業場の所在地	名古屋市東区葵3丁目19番7号
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

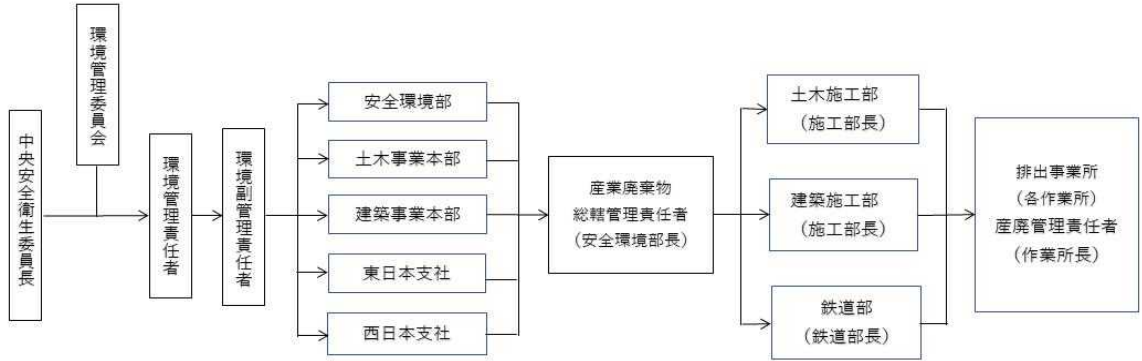
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	06：総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高：6,528,300万円
③ 従業員数	820人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>建設工事</p> <p>既設構造物解体：がれき類→再生処理業者に委託して再資源化 木くず→再生処理業者に委託してチップとして再資源化 混合物→中間処理業者に委託して選別・減量化の後、埋立処分</p> <p>基礎工事：汚泥→中間処理業者に委託して脱水後、埋立処分</p> <p>建築工事：がれき類→再生処理業者に委託して再資源化 廃プラスチック→中間処理業者に委託して燃料として再資源化 もしくは、焼却施設のある業者で焼却処分 混合物→中間処理業者に委託して選別・減量化の後、埋立処分</p>

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和3年）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	紙くず	廃プラスチック類	木くず	混合廃棄物
	排出量	796.36 t	66.67 t	0.6 t	127.4 t	248.2 t	3.12 t
	(これまでに実施した取組) 「発生抑制、再利用及び再生資源利用の推進」目標値：最終処分量9%以下 ・メーカーに対して簡易梱包を依頼し梱包材の削減に努めている。 ・プレカットによる現場発生材の発生を抑制する。 ・ダンボールの徹底分別による排出量の削減に努めている。 ・ラス型枠を採用することにより型枠残材の削減する。 ・新規入場時教育時に産廃分別の教育指導を行っている。						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	紙くず	廃プラスチック類	木くず	混合廃棄物
	排出量	650 t	60 t	5 t	110 t	220 t	
	(今後実施する予定の取組) ・今後も引き続き現状の取り組みを継続する。						

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・分別を徹底することにより混合廃棄物を削減する。 ・廃プラスチック類の徹底分別し、再資源化を推進している。 ・がれき類、金属くず、紙くずの徹底分別し、再資源化を推進している。 ・木くず、廃石膏ボードの徹底分別し、再資源化を推進している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・今後も引き続き現状の取り組みを継続する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項							
①現状	【前年度（令和3年）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	紙くず	廃プラスチック類	木くず	混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	紙くず	廃プラスチック類	木くず	混合廃棄物
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も実施予定はありません。						
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項							
①現状	【前年度（令和2年）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	紙くず	廃プラスチック類	木くず	混合廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。							
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	紙くず	廃プラスチック類	木くず	混合廃棄物
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) ・今後も実施予定はありません。							

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項							
①現状	【前年度（令和3年）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	紙くず	プラスチック類	木くず	混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	紙くず	プラスチック類	木くず	混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も実施予定はありません。						
産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
①現状	【前年度（令和3年）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	紙くず	プラスチック類	木くず	混合廃棄物
	全処理委託量	796.36 t	66.67 t	0.6 t	127.4 t	248.2 t	3.12 t
	優良認定処理業者への処理委託量	702.36 t	66.67 t	0 t	127.4 t	204.6 t	3.12 t
	再生利用業者への処理委託量	796.36 t	66.67 t	0.6 t	95.9 t	98.05 t	1.56 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) ・電子マニフェストの使用を基本として、委託業者への指導の強化 ・産業廃棄物委託契約の電子化を推進 ・本社安全環境部による定期的な委託業者の施設・処理状況の確認 ・各方面からの情報収集により、不適業者を排除し全社に周知 ・産業廃棄物の最終処分率の目標を設定し、最終処分率の低減に努めている。							

②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	紙くず	廃プラスチック類	木くず	計
	全処理委託量	650 t	60 t	5 t	110 t	220 t	1045t
	優良認定処理業者への処理委託量	650 t	60 t	5 t	110 t	220 t	1045t
	再生利用業者への処理委託量	650 t	60 t	5 t	80 t	120 t	915t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今後も引き続き現状の取り組みを継続する。</li> </ul>							
※事務処理欄							

## 別紙1

## 【前年度(令和3年度)実績】

	廃棄物の種類	がれき類	金属くず	紙くず	廃プラスチック	木くず	混合廃棄物			
	名称(任意の名称を記入してください)	コンクリートがら等	鉄筋くず他	ダンボール他	養生シート他	木片、伐採木	管理型含む			計
①	排出量(t)	796.36	66.67	0.60	127.40	248.20	3.12	0		1,242
②	自ら再生利用を行った量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0		0
③	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0		0
⑤	自ら熱回収を行った量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0		0
⑦	自らの中間処理による減量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0		0
⑩	処理委託した全量(t)	796.36	66.67	0.60	127.40	248.20	3.12	0		1,242
⑪	優良認定処理業者への処理委託量(t)	702.36	66.67	0.60	127.40	204.60	3.12	0		1,105
⑫	再生利用業者への処理委託量(t)	796.36	66.67	0.60	95.90	98.05	1.56	0		1,059
⑬	認定熱回収業者への処理委託量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0		0
⑭	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0		

## 別紙2

## 【今年度(令和4年度)計画】

	廃棄物の種類	がれき類	金属くず	紙くず	廃プラスチック	木くず	混合廃棄物			
	名称(任意の名称を記入してください)	コンクリートがら等	鉄筋くず他	ダンボール他	養生シート他	木片、伐採木	管理型含む			計
①	排出量(t)	700.00	60.00	1.00	110.00	220.00	5.00			1,096
②	自ら再生利用を行う量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0
③	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0
⑤	自ら熱回収を行う量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0
⑦	自らの中間処理による減量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0
⑩	処理委託する全量(t)	700.00	60.00	1.00	110.00	220.00	5.00			1,096
⑪	優良認定処理業者への処理委託量(t)	650.00	60.00	1.00	110.00	220.00	5.00			1,046
⑫	再生利用者への処理委託量(t)	700.00	60.00	1.00	90.00	220.00	3.00			1,074
⑬	認定熱回収業者への処理委託量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
⑭	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			